

Q. 豊山グラウンドの駐車場、駐輪場の整備を

A. 利活用方策を検討している



尾野 康雄 議員

Q 豊山グラウンドの南側、町道3号線に平成23年9月、町道411号線が接続され余剰地が出た。

以前より、豊山グラウンドの南側に隣接して駐車場と駐輪場が整備されている。年に数回のイベント開催時に収容しきれない状態である。

道路整備後、2年ほど経過したが、余剰地は未だ再整備に至っていない。グラウンド南側の道路と西側の歩道と歩道の一部を駐車場に。

社教センター南東の交

差点の余剰地に、町道3号線の道路整備でなくなった花壇の復元を。

今までの駐車場に余剰地を含めた車専用の南側道路から直進で南門に入ることができる駐車場の整備を検討したい。

A

質問の箇所は、県道名古屋豊山稲沢線の供用開始に伴い、町道3号線の社会教育センター交差点から町道411号線との交差点ま

での間が、従来の交通量が見込まれないので、その利活用方策についての質問と思われる。

今年度、町道3号線のうち当該区間の利活用方策について検討を加えており、現時点では、整備内容は具体的には固まっていない。質問にあるような事柄については、ほぼ取り入れることができると考えている。

なお、基本コンセプトは、交通安全対策、グラウンド利用との調和、景観への配慮、治水対策と



利活用方策が検討されている